

幼児骨髓穿刺トレーニングレグ



レールダル メディカル ジャパン株式会社

www.laerdal.com

幼児骨髓穿刺トレーニングレッグは、骨髓穿刺と骨髓内輸液の手技を完全に習得できるようにデザインされています。IO レッグのランドマークには、脛骨粗面と内果があります。

IO レッグ骨髓穿刺

1. 右足踵のドレーンプラグを外します。（図 1）
2. シリンジを使って約 300cc の液体を注入します。（別売の擬似血液も使えます。）
3. プラグを元に戻します。
4. これで骨髓穿刺の準備は完了です。

図 1



IO レッグ 骨髓内輸液

使用する器具：

- IV バッグ
- IV 投与セット
- 擬似血液（別売、代用品可）
- シリンジ
- 骨髓穿刺針

推奨

骨髓穿刺には、16G の骨髓穿刺針を使ってください。

骨髓内輸液の方法

1. IV バッグにチューブコネクタを取り付けます。
2. IO レッグを裏返します。
3. 右足踵のドレーンプラグを外します。（図 1）
4. シリンジを使って骨内に約 120cc の擬似血液を注入します。

5. チューブとリザーバーバッグを装着します。
6. 擬似血液が骨内に充填された状態でリザーバーバッグに繋げてあるチューブをクランプしておくことで吸引できるようになります。（薬剤を投与した場合には、必要に応じてクランプを開閉してください。）
7. リザーバーバッグが一杯になった場合にはバッグを取り替えて下さい。

IO レッグの交換

1. 膝のネジを外し、下肢と足を外します。
2. 新しい IO レッグを用意します。
3. 新しい皮膚をレッグにかぶせます。（ベビーパウダーをまぶすと楽に行えます。）
4. IO レッグを元に戻し、ネジ止めします。